

水球男子は 予選3連敗

パリ五輪水球男子日本代表は2日にあった1次リーグでハンガリーと対戦し、10-17で敗れた。前戦の開催国フランスにも13-14で惜敗しており、予選3連敗を喫した。

日本代表にはアルボンウオーターポロクラブ柏崎に所属する棚村克行（34）、新田一景（26）、稲場悠介（24）の3選手がメンバー入りしている。エースの稲場選手はフランス戦で6得点、ハンガリー戦で2得点を挙げる活躍を見せた。

次戦は3日に行われるスペイン戦。市内西本町3の

市民活動センター「まちか」
らではパブリックビューイングを行う。試合開始は午後5時半から。

パリ五輪水球男子 強豪スペイン戦PV

まちからに100人

パリ五輪に出場している「第4戦、首位の強豪スペイン」ブルボンウォーターポロクンと対戦した。日本は0-3選手を擁する水球男子白、4連敗。1試合を残し本代表は3日、1次リーグ「て準々決勝進出の可能性が



消えた。市内西本町3の市民活動センター「まちから」ではクラブ関係者ら約100人がパブリックビューイング(PV)で応援した。

試合には、ブルボンKZに所属する榎村亮行(35)、新田一景(26)、稲場悠介(24)の3選手が先発出場。日本は第1トリオド(P)を0-4と苦しいスタート。稲葉、新田両選手も果敢にシュートを放つが、キーパーやポストに阻まれた。2Pに日本は2点を返したものの、速攻、高さ、正確さを兼ね備えるスペインの攻撃に10失点し8点のビハインドで前半を終了。守備の裏を取られ、榎村選手が相手と1対1となる苦しい場面も続いた。

後半、稲葉選手がペナルティスローで、日本3点目を決めたが、スペインが逆

パリ五輪で戦う水球男子
日本代表へ応援を送った
PVは3日、市内西本町
3の「まちから」

得点を突き放し、守備では徹底マークされた。

「まちから」では、クラブ所属の選手などが、ブルボンKZのチームカラーの青と赤のスティックボールをたたくて応援を送った。攻め込まれる展開が多くなったが、日本が得点を

決めたり、GKが好セーブしたりすると歓声を挙げた。

田尻小4年・永田一椋さんは「スペインの選手は動きが速くて見えない。そんな相手に稲葉選手は得点を決め、すごいと思った」、双子の兄・一椋君は「日本

は負けたけど、いいプレーもあった。最後に1勝を挙げてほしい。自分もシュートをもっと決められる選手になりたい」と見入った。水球男子日本代表は5日夜(日本時間)、オーストラリアとの最終戦に挑む。

パリ五輪

水球男子日本は
予選リーグ敗退

最終戦は勝利

パリ五輪水球男子日本代
表は5日、1次リーグ第5

戦でオーストラリアと対戦した。ブルボンウォーターボロクラブ柏崎（ブルボンKZ）に所属する稲場悠介選手（24）が6得点するなど格上相手を14―13で破ったが、通算成績で1勝4敗となり予選敗退が決まった。日本はこれまで予選で4連敗。予選最終戦は互いに一歩も引かない接戦となったが、第4ピリオドでは稲場選手が勝ち越しの得点を挙げるなど勝利に貢献した。ブルボンKZの棚村克行選手（35）と新田一景選手（26）も途中出場した。

「新潟県水球選手」 地域に学ぶ 地域を学ぶ

— 実践活動レポート —

柏崎のスポーツ ツーリズム考

韓国世界水泳2019、東京五輪2020、福岡世界水泳2023と、柏崎市のホストタウン事業で海外水球強豪国（モンテネグロ、セルビア共和国）が来県した。モンテネグロは国際大会でベスト8にランクインする強豪国であり、また、セルビアはリオ五輪・東京五輪・パリ五輪で3大会連続優勝という結果で無双中の世界ナンバーワンチームである。両国の

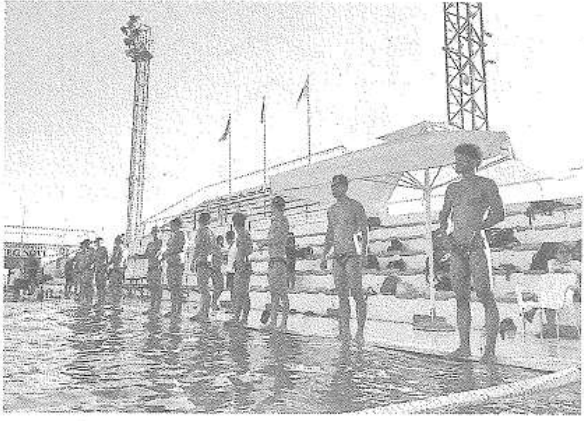
方々は、身長2m、体重100kgと大柄な体格で、初見の方とは距離を置く傾向があると私は感じていた。一方で、「友達」を非常に大事にし、友達への礼節を欠かす方々である。友達への「おもてなし」は日本人のそれを上回るのではないかと私は感じる。日本人のあいさつは一定の距離を保ち、お辞儀と共に進む。一方で、モンテネグロやセルビアの方々は、お互いに目を合わせて握手をしながらあいさつをするか、握手とハグをしてからあいさつ

を行う。このような違いからも、友達との関係づくりへの文化的な違いを感じている。

日本国内で、東京五輪2020に向けたホストタウン事業を行った自治体は多い。だが、ホスト

東京五輪でも交流が続いている自治体は、柏崎市以外は皆無ではないだろうか。

モンテネグロチームは2023年にも来県し、世界大会前にもかかわらず、柏崎市の水球キッズ



を対象に、交流イベントを実施して下さった。柏崎合宿は地球上で最も良かった合宿だとモンテネグロの方々もコメントしてくださる。柏崎市民としてうれしい限りである。24年のお盆休みにはブルボンウォーターポロクラブ柏崎チーム（社会人選手及び本学生）がモンテネグロに招待された。「友達」への恩返し合戦がすでに始まっている。ホストタウン事業の波及効果で、現在は海外から年に10チームが柏崎で合宿を行っている。柏崎市は水球の国際都市となり、水球はスポーツツーリズムのコンテンツとなっている。

経済学部講師 水球部
コーチ 佐々木洋輔
（同大学地域連携センター）

競泳、水球に柏崎勢挑む

国スポ 会期前 本県選手団を発表

県スポーツ協会は21日、佐賀県で行われる第78回国民スポーツ大会の水泳など会期前競技の本県選手団を発表した。競泳では今月開かれた全国高校総合体育大会(インターハイ)の女子平泳ぎ2種目で4位に入った小山風香選手(翔洋6年)が表彰台を狙う。プ

ルボンウォーターボロクラ
ブ柏崎のメンバーで構成
する水球女子も在位をうか
がう。
水球は9月10～12日
に、競泳は14～16日にい
ずれも佐賀市のSAGA
サンライズパークで行わ
れる。

【水球】監督＝栗林弘至
穂(柏陽鋼機)、宮川華音

(柏崎信用金庫)、新藤
砂(柏崎総合医療センタ
ー)、飛鳥井真生(柏崎信
用金庫)、前野美月(新潟
産大)、栗林陽華(同)、
中村色温(白体大)、出
栗林(同)
【競泳】少年男子コー
ー三上梧(柏高教)▽少年
男子A選手＝三井田聖(翔
洋)▽少年女子コーチル小
玉裕道(SA柏崎)▽少年
女子A選手＝小山風香(翔
洋)、池田咲那(産附)、
吉田愛璃(翔洋)

ルボンウォーターボロクラ
ブ柏崎のメンバーで構成
する水球女子も在位をうか
がう。

(柏崎市役所)▽コーチル
小沼優太(アエス上越)
▽トレーナー＝高橋利一
(柏崎総合医療センター)
▽総務＝佐々木洋輔(新潟
産大教)▽選手＝長谷川陽
子(フルボン)、小出未来
(同)、長谷川雛子(柏崎
市スポーツ協会)、梅村香

市スポーツ協会、梅村香
穂(柏陽鋼機)、宮川華音

2大学充実へ ルーター寄贈

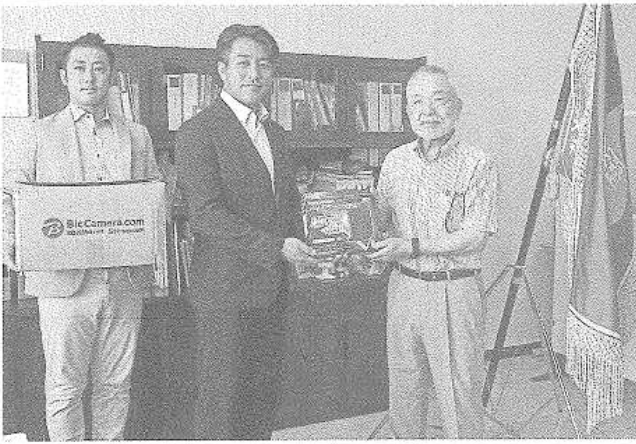
日本JIC

日本青年会議所(日本JIC)社会グループ社会構想会議(嶋田祐介議長、嶋江JIC)は新潟産業大、新潟工科大にホームルーター20台をそれぞれ寄贈した。学内のWiFi環境を強

大学内のデジタル基盤整備へホームルーターを贈る海津・柏崎JIC理事長(中央)と平川尚・日本JIC社会グループ社会構想会議委員(新潟産業大)長室

化し、教育・研究のさらなる充実を目指す。

日本JICは国の「デジタル田園都市国家構想」の実現に向け、ハード・ソフトのデジタル基盤整備の推進を後押しする。ソフト面では先月、市内で「ハッカソン」を開催。両大学の学生が3日間かけ、社会課題を解決するアプリシステムの開発に取り組んだ。今回はハード面での寄贈。先月下旬には産大で贈呈式をした。海津勇太・柏崎JIC理事長(38)は「学生たちはハッカソンを通じて刺激を受



け、社会課題に対して自らができることの幅も広がったと思う」と手渡した。同大のWiFi環境は、教室などは整っているが、全

体ではまだ微弱な場所がある。梅比良真史学長は「大学は、小中高と比べ、デジタル環境整備の補助金が少なく、整備も遅れがち。し

っかり役立たせてもらいたい」と礼を述べた。

地域の課題解決へ

産大とコミ協が協定

新潟産大（梅比良真史学長）は26日、市コミュニティ推進協議会（横田誠一会長）と相互の発展と地域の活性化に関する連携協定を同大で締結した。

同大のモットーの一つは「地域に学び、地域をおこす」。これまでも柏崎市や刈羽村の行政、柏崎商工会議所の産業界、柏崎信用金庫の金融界と連携協定を結んできた。各地区コミセンとの交流活動に取り組み中で、同協議会との協定により、人材育成のほか、学生のフィールドワークの場やアドバイスの提供などを明文化した。大学側は学生が地域で

の実践を通じ、地域課題の解決力を身につけ、地域社会で活躍できる人材の育成を目指す。今後は同大の地域解ゼミ（1、2年生）や専門ゼミ（3、4年生）が各地区コミセンに出席し、交流を深めながら取り組む。

調印を終え、横田会長は「協議会としても市の将来を担う若者の育成、地域の活性化になればいいと思うっており、願ってもないこ

と。ともに歩んでいきたい」と歓迎。梅比良学長は「フィールドワークの実践活動を通して、地域のコミュニティと一緒に柏崎を盛り上げていきたい」と述べた。

地域活性化に向けて連携協定を結んだ市コミュニティ推進協議会の横田会長（左）と新潟産大の梅比良学長。26日、同大



柏崎市コミュニティ推進協議会・新潟産業大学
連携協定締結式